

## 平成22年11月期 第2四半期決算短信

平成22年7月14日

上場会社名 ミクロン精密株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 6159 URL <http://www.micron-grinder.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 榊原 憲二

問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長

(氏名) 遠藤 正明

TEL 023-688-8111

四半期報告書提出予定日 平成22年7月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年11月期第2四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第2四半期	663	△62.9	△152	—	△30	—	△26	—
21年11月期第2四半期	1,789	—	203	—	263	—	156	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第2四半期	△11.62	—
21年11月期第2四半期	65.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第2四半期	6,472	5,353	82.7	2,336.92
21年11月期	7,532	5,407	71.8	2,334.80

(参考) 自己資本 22年11月期第2四半期 5,353百万円 21年11月期 5,407百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	0.00	—	20.00	20.00
22年11月期	—	0.00	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,175	△20.6	△148	—	17	△79.7	15	—	6.88

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年11月期第2四半期	2,568,700株	21年11月期	2,568,700株
② 期末自己株式数	22年11月期第2四半期	277,755株	21年11月期	252,655株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年11月期第2四半期	2,306,402株	21年11月期第2四半期	2,379,774株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国による需要の増加や政府による緊急経済対策等により、一部に景気の持ち直しの動きが見られるものの、依然として雇用情勢や所得環境は厳しい状況で推移いたしました。

当工作機械業界におきましては、内需、外需とも受注の回復傾向が見られました。

このような経営環境の中において、当社グループ（当社及び連結子会社）は、顧客のニーズに応じた製品を提供すべく、製品開発と販売活動に注力するとともに、前連結会計年度に引き続き全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は663百万円（前年同期比62.9%減）、営業損失は152百万円（前年同期は203百万円の営業利益）、経常損失は30百万円（前年同期は263百万円の経常利益）、四半期純損失は26百万円（前年同期は156百万円の四半期純利益）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

貸借対照表の状況

（流動資産）

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,067百万円減少し、2,013百万円となりました。これは主に、外国債券の取得等により現金及び預金が468百万円、売上債権が416百万円、有価証券が243百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（固定資産）

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて7百万円増加し、4,458百万円となりました。これは主に、有形固定資産が44百万円減少したものの、投資有価証券が50百万円増加したことによるものであります。

（流動負債）

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,006百万円減少し、1,059百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末に計上した投資有価証券の購入による未払金を支払ったこと等により未払金が699百万円、短期借入金が400百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（固定負債）

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、58百万円となりました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて53百万円減少し、5,353百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が15百万円増加したものの、利益剰余金が73百万円減少したこと等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回（平成22年1月14日発表「平成21年11月期 決算短信」に記載しております。）の業績予想から変更ありません。

### 4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法を採用しております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	422,127	891,091
受取手形及び売掛金	266,978	683,600
有価証券	96,890	340,032
半製品	240,706	269,224
仕掛品	669,365	448,121
原材料及び貯蔵品	203,731	227,549
その他	113,891	221,601
貸倒引当金	△261	△428
流動資産合計	2,013,430	3,080,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	871,929	900,138
機械装置及び運搬具(純額)	263,568	287,920
土地	446,380	447,026
建設仮勘定	160,476	154,577
その他(純額)	53,540	50,521
有形固定資産合計	1,795,895	1,840,185
無形固定資産	17,779	18,943
投資その他の資産		
投資有価証券	2,540,178	2,490,069
その他	106,125	103,562
貸倒引当金	△992	△943
投資その他の資産合計	2,645,310	2,592,689
固定資産合計	4,458,985	4,451,818
資産合計	6,472,415	7,532,610

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	54,410	31,182
短期借入金	700,000	1,100,000
未払法人税等	2,661	2,028
賞与引当金	30,026	—
製品保証引当金	5,000	10,000
圧縮未決算特別勘定	32,544	32,544
未払金	135,445	835,391
その他	99,683	55,490
流動負債合計	1,059,772	2,066,637
固定負債		
繰延税金負債	1,287	1,223
退職給付引当金	35,234	34,887
長期未払金	22,370	22,370
固定負債合計	58,892	58,480
負債合計	1,118,664	2,125,117
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	651,370	651,370
資本剰余金	586,750	586,750
利益剰余金	4,813,506	4,886,622
自己株式	△599,012	△572,010
株主資本合計	5,452,614	5,552,732
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	68,643	53,335
為替換算調整勘定	△167,506	△198,574
評価・換算差額等合計	△98,862	△145,239
純資産合計	5,353,751	5,407,492
負債純資産合計	6,472,415	7,532,610

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)
売上高	1,789,468	663,938
売上原価	1,249,035	529,137
売上総利益	540,432	134,800
販売費及び一般管理費	337,321	287,205
営業利益又は営業損失(△)	203,111	△152,404
営業外収益		
受取利息	33,216	40,332
補助金収入	25,484	63,507
為替差益	19,424	20,569
その他	18,068	8,214
営業外収益合計	96,193	132,622
営業外費用		
投資有価証券評価損	28,929	9,179
その他	6,910	1,773
営業外費用合計	35,840	10,953
経常利益又は経常損失(△)	263,464	△30,734
特別利益		
固定資産売却益	608	4,071
貸倒引当金戻入額	—	158
特別利益合計	608	4,229
特別損失		
固定資産除却損	—	632
投資有価証券評価損	79,061	—
その他	946	—
特別損失合計	80,008	632
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	184,064	△27,137
法人税、住民税及び事業税	936	561
過年度法人税等戻入額	△11,972	△903
法人税等調整額	38,796	—
法人税等合計	27,760	△341
四半期純利益又は四半期純損失(△)	156,304	△26,795

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年7月31日開催の取締役会において、会社法165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、ジャスダック証券取引所（現 大阪証券取引所 J A S D A Q 市場）における市場買付けの方法により自己株式を取得することを決議し、普通株式25,100株を取得しました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が27,001千円増加しております。